

《豊かな暮らしの
きっかけに》

ラベンダー、咲き始めました 「ハーブフェスティバル」開催

開催日時／2019年6月30日（日）10:30～12:30 ※各イベントの受付は終了の30分前まで。

■場所／香りの谷（雨天時はグリーン工房） ■協力／ハーブパートナー

国営ひたち海浜公園では、ラベンダーの開花に合わせて「ハーブフェスティバル」を開催します。ハーブガーデン“香りの谷”で収穫したハーブを活用し、公園のボランティア「ハーブパートナー」が中心となって各種体験を実施します。育て方や、利用方法など、暮らしにハーブを取り入れるアイデアが盛りだくさん。当日は、シーサイドトレインもルートを変更し、臨時停留所「香りの谷」を設置します。



香りの谷（2019年6月26日撮影）

◆主役はハーブの女王“ラベンダー”

ラベンダー（シソ科ラバンデュラ属）は地中海沿岸が原産の常緑低木です。属名の「Lavandula」はラテン語の「洗う」に由来しており、ローマ人が洗濯や入浴の際にラベンダーを湯や水に入れることを好んだことによります。香りには、心身をリラックスさせ、不安や緊張などを和らげる効果があります。本公園では、大型で香りが良く暑さにも強いラバンディン系の「グロッシ」と、ウサギのような花穂がかわいらしいストエカス系の「アボンビュー」の2品種を植栽しています。

＜ラベンダー＞ 場所：香りの谷 見頃時期：6月下旬～7月上旬 【花言葉＝清潔、沈黙、疑惑など】
株数：1,600株（ラバンディン系：1,450株、ストエカス系：150株）



昨年の開催風景（2018年7月1日撮影）

◆約120種類のハーブが楽しめる“香りの谷”

香りの谷は、砂丘ガーデンの最頂部からの谷間を利用した、約2,200㎡の沈床花壇式ハーブガーデンです。公園のボランティア「ハーブパートナー」のみなさんが中心となり、手入れを行っています。約120種類のハーブを植栽しており、ラベンダーのほか、カレーのような香りの「カレープラント」や、ヒツジの耳のような柔らかな手触りの「ラムズイヤー」などもお楽しみいただけます。

◆ハーブパートナーと楽しむ体験イベント（当日受付）

ハーブを楽しむ体験は、ハーブパートナーがご案内。香りの谷のハーブを使った「サシェづくり」や「ラベンダースティックづくり」、ハーブティーを飲み比べるクイズなど、見るだけではなく五感を使ってハーブをお楽しみいただけます。



サシェづくり【定員：60名、参加費：100円】

Information

7/6～15までの土日祝、7/20～9/1の期間「水遊び広場」をご利用いただけます。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4 <https://hitachikaihin.jp>